

2013年4月19日(金)

## 協和エクシオ、グループ全体で約7,000名の作業服を一新 ～統一のデザインに加え、作業時の安全面・機能面にも配慮～

株式会社協和エクシオ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：石川國雄)では、グループ会社を含めたエクシオグループ全体での一体感の醸成およびグループ経営強化などを目的に、このたび、当社社員およびグループ会社社員約7,000名の作業服を統一デザインのものに一新しました。

今回の作業服リニューアルは、当社社員に加え、これまで当社とは別のデザインの作業服を着用していたグループ会社社員も含めた合計約7,000名が、統一された新デザインの作業服を着用するために実施しました。グループ全体でデザインを統一することで、一体感の醸成はもとより、グループ間の異動や転籍の際の利便性向上、トータルコスト削減なども図ります。

採用にあたっては、グループ会社も含めたプロジェクトチームを立ち上げ、約1年間の制作プロジェクトを経て決定。デザインをはじめとする仕様は、社員に従来着用していた作業服の問題点や不満点などに関するアンケートを実施し、着用する社員の意見を細部にまで反映させています。



(写真左)ブルゾンスタイル (写真右)シャツスタイル

## **安全面・機能面に配慮した素材と仕上げを採用し、バーコードタグによる一元管理を実現**

新しい作業服は、信頼感と親しみやすさを表現したグレーと濃紺を基調とした配色で、作業現場はもちろんのこと、さまざまなビジネスシーンでも活用できる仕様にしました。また、素材や仕上げも作業時の安全面・機能面に配慮し、ブルゾンには素材に超制電性炭素繊維を使用し、衣類に発生した静電気を吸収分解することで、ちりやホコリの付着を防止。電気工事やコンピューター、精密機械を取り扱う現場でのトラブルを防ぎます。同様に、シャツは通気性や吸汗性、速乾性に優れた素材を採用し、炎天下での屋外作業や高温多湿の作業環境下における暑さや湿気のストレスを軽減しているほか、資材や機械へのボタンの引っ掛かりを防止するため、前身頃のボタン部分は比翼仕立てに、袖口はボタンの代わりにマジックテープを採用しています。

さらに、管理面においては、作業服にバーコードタグを付与した個体管理を実施するほか、社員（部門）はインターネット管理画面で申請から承認、貸与までの一連の手続きを実施できるシステムを構築し、これらを一元管理することで、処理の迅速化や管理業務の効率化を実現します。

また、今回のリニューアルに合わせて現場で着用するヘルメットも一新し、従来のものとは比べ強度などの安全性や着用時の快適性が向上しているほか、デザインの異なる3タイプを、作業環境に応じてそれぞれ使用します。

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-29-20 総務部 CSR・広報室

電話:03-5778-1075(直) FAX:03-5778-1228

担当:高柳 圭伸